

13 確率

赤玉 4 個，白玉 3 個，青玉 2 個が入った袋から，よくかき混ぜて 3 個の玉を同時に取り出す。

(1) 取り出した玉の色が 1 種類となる確率は $\frac{\text{ア}}{\text{イウ}}$ である。

(2) 取り出した玉の色が 3 種類となる確率は $\frac{\text{エ}}{\text{オ}}$ である。

(3) 取り出した玉の色が 2 種類となる確率は $\frac{\text{カキ}}{\text{クケ}}$ である。

(4) 取り出した玉の色が 2 種類のとき，赤玉をちょうど 1 個取り出す条件つき確率は $\frac{\text{コサ}}{\text{シス}}$ である。

14 点の移動と反復試行の確率

x 軸上に点 P があり，さいころを投げて，1, 2 の目が出れば x 軸上を正の方向に 2 だけ進み，3, 4, 5, 6 の目が出れば x 軸上を負の方向に 1 だけ進む。最初，点 P は原点にあるものとする。さいころを 5 回続けて投げたとき

(1) $x = 1$ の点にある確率は $\frac{\text{アイ}}{\text{ウエオ}}$ である。

(2) 初めて $x = 1$ の点にくる確率は $\frac{\text{カキ}}{\text{クケコ}}$ である。